

平成25年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 日本研紙株式会社
 コード番号 5398 URL <http://www.nihonkenshi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 宇田 吉孝
 (氏名) 吉村 勉

TEL 06-6536-3511

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	2,216	11.2	63		90		76	
24年12月期第3四半期	2,494	18.8	54	80.7	12	95.1	21	

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 288百万円 (%) 24年12月期第3四半期 48百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年12月期第3四半期	7.47	
24年12月期第3四半期	2.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年12月期第3四半期	6,373	2,167	33.0	205.94
24年12月期	6,077	1,909	30.4	180.42

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,105百万円 24年12月期 1,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年12月期				3.00	3.00
25年12月期					
25年12月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,000	9.0	110		110		70		6.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	10,246,500 株	24年12月期	10,246,500 株
25年12月期3Q	23,033 株	24年12月期	22,141 株
25年12月期3Q	10,223,924 株	24年12月期3Q	10,224,548 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、新政権の金融緩和や経済政策への期待もあり、円高修正や株価上昇に伴う個人消費の復調により景気回復への期待が高まってまいりました。しかしながら、夏以降株価が軟調に推移し、また中国をはじめとする新興国経済も減速感が鮮明になってきたこともあり、景気の先行きについては不透明感が深まっております。

このような状況のもと当社グループの国内販売については、受注回復の兆しが見られませんが、当社製品の使用先である国内の自動車生産が当四半期までは低調に推移したことや、ハイテク市場の競争激化による受注減少もあり、前年対比で大きく減少いたしました。また、海外販売においては、中国新製造ラインの本格量産稼働の大幅な遅れにより、中国電子部品向け受注急減の回復等がすすまず、この結果、前年比で大幅減少となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,216百万円(前年同期比11.2%減)となりました。利益面につきましては、人件費等の圧縮、生産コストの低減等に努めましたものの、中国生産子会社・常州日研磨料操業開始による開業費償却等もあり営業損失は63百万円(前年同期は営業利益54百万円)、経常損失は90百万円(前年同期は経常利益12百万円)、四半期純損失は76百万円(前年同期は四半期純損失21百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、3,686百万円(前連結会計年度末3,954百万円)となり、前連結会計年度末と比べて267百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が339百万円減少したことによりです。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,598百万円(同 2,076百万円)となり、前連結会計年度末と比べて521百万円の増加となりました。これは主に中国子会社にかかる固定資産の取得によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は、87百万円(同 45百万円)となり、前連結会計年度末と比べて42百万円の増加となりました。これは新設の中国子会社にかかるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,154百万円(前連結会計年度末 1,958百万円)となり、前連結会計年度末と比べて196百万円の増加となりました。これは主に短期借入金が225百万円増加したことによりです。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2,050百万円(同 2,208百万円)となり、前連結会計年度末と比べて157百万円の減少となりました。これは主に社債が120百万円、役員退職慰労引当金が32百万円それぞれ減少したことによりです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,167百万円(前連結会計年度末 1,909百万円)となり、前連結会計年度末と比べて257百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月に中国生産子会社・常州日研磨料が操業を開始いたしました。

当社グループの中国における基幹工場としまして、アセアン諸国等いままで攻略出来ていなかった市場に対する足がかりとして、当社グループの総力をあげて事業の推進をはかってまいります。

しかしながら、量産操業開始が想定よりも大幅に遅れました結果、当連結会計年度における売上面への貢献は限定的であり、かたや減価償却負担や開業費償却等費用の増加が見込まれ、利益面での貢献は操業立ち上がり局面のためマイナスとならざるを得ないと想定されます。

平成25年12月期通期の連結及び個別業績予想につきましては、本日開示しております「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載しておりますとおり、当連結会計年度に上記中国子会社の償却負担の増加や国内、輸出・海外販売の今後の動向等を踏まえ、平成25年8月9日に公表いたしました業績予想を連結・個別ともに見なおした結果、平成25年12月期通期の連結業績予想を売上高3,000百万円、営業損失110百万円、経常損失110百万円、当期純損失70百万円に修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,463,730	1,124,025
受取手形及び売掛金	810,666	806,126
商品及び製品	230,982	246,051
仕掛品	777,464	809,349
原材料及び貯蔵品	538,720	534,373
繰延税金資産	17,637	13,793
その他	116,643	154,310
貸倒引当金	1,059	1,034
流動資産合計	3,954,786	3,686,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	157,014	707,598
機械装置及び運搬具(純額)	85,210	868,830
土地	383,078	383,078
リース資産(純額)	1,369	515
建設仮勘定	909,801	17,860
その他(純額)	7,361	21,044
有形固定資産合計	1,543,836	1,998,928
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	329,352	385,537
繰延税金資産	46,441	30,702
その他	43,847	50,963
貸倒引当金	766	890
投資その他の資産合計	418,874	466,312
固定資産合計	2,076,590	2,598,475
繰延資産		
開業費	45,719	87,870
繰延資産合計	45,719	87,870
資産合計	6,077,095	6,373,340

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	553,965	511,896
1年内償還予定の社債	150,000	150,000
短期借入金	1,113,636	1,338,754
リース債務	1,017	515
未払法人税等	3,881	2,217
賞与引当金	10,257	9,116
その他	125,999	142,333
流動負債合計	1,958,758	2,154,833
固定負債		
社債	645,000	525,000
長期借入金	1,276,890	1,306,258
リース債務	352	-
役員退職慰労引当金	110,645	78,000
退職給付引当金	159,179	127,960
環境対策引当金	3,571	3,571
その他	12,945	9,989
固定負債合計	2,208,582	2,050,778
負債合計	4,167,340	4,205,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	512,325	512,325
資本剰余金	56,182	56,182
利益剰余金	1,095,392	988,396
自己株式	4,717	4,829
株主資本合計	1,659,182	1,552,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,014	89,318
為替換算調整勘定	132,519	464,037
その他の包括利益累計額合計	185,533	553,355
少数株主持分	65,038	62,298
純資産合計	1,909,755	2,167,728
負債純資産合計	6,077,095	6,373,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,494,403	2,216,045
売上原価	1,789,724	1,666,981
売上総利益	704,679	549,063
販売費及び一般管理費	650,105	612,113
営業利益又は営業損失()	54,573	63,050
営業外収益		
受取利息	598	914
受取配当金	3,877	4,501
助成金収入	2,098	750
為替差益	-	8,836
その他	2,725	2,906
営業外収益合計	9,299	17,908
営業外費用		
支払利息	25,719	37,057
固定資産除却損	43	495
社債発行費	2,259	-
支払手数料	9,500	1,000
為替差損	9,850	-
開業費償却	-	1,489
その他	4,487	5,409
営業外費用合計	51,861	45,452
経常利益又は経常損失()	12,012	90,593
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,160
特別利益合計	-	2,160
特別損失		
投資有価証券評価損	8,352	-
特別損失合計	8,352	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	3,659	88,433
法人税、住民税及び事業税	45,057	1,981
法人税等調整額	13,964	287
法人税等合計	31,092	1,693
少数株主損益調整前四半期純損失()	27,433	90,127
少数株主損失()	6,043	13,804
四半期純損失()	21,389	76,322

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	27,433	90,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	788	36,303
為替換算調整勘定	20,648	342,583
その他の包括利益合計	21,437	378,886
四半期包括利益	48,871	288,758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,322	291,498
少数株主に係る四半期包括利益	6,548	2,740

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

当社グループは、研磨材製商品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。